



代表取締役社長
吉田 丈夫

For Earth, For Life
Kubota

Message

革新の歴史をつなぐ
チャレンジマインドに期待！

新潟クボタの歩みは革新の歴史そのもの。だからこそ、チャレンジする人、周りと協力しコミュニケーションを取りながら、主体的に行動できる人との出会いに期待しています。

会社の歴史

創立**60**周年



1964年の創立から、
2024年で60周年を迎えました

営業所・出張所数

新潟県内
28拠点
+ モンゴル 2拠点

新潟県内で働けます

新潟県内における
農業機械の販売シェア

第**1**位

同業メーカーの中でも、新潟県内では
クボタが約半数の売上を占めています

社員数

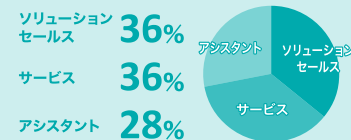
428名

(2025年4月現在)



ちなみに男女比率は、男性3：女性1

職種の割合



(2025年4月現在)

初任給

231,600円



(2025年4月入社 大卒
ソリューションセールス職・
サービス職の場合)

平均残業時間

3.9時間/月

(2024年度実績)



残業は少ないため、
プライベートの時間も充実します

平均有給休暇取得日数

9.1日/年

(2024年度実績)



休暇が取りやすい環境です

休日数

120日



田植えと稲刈りの時期は繁忙期のため、週休1日となりますが、夏季・年末年始は7～12連休の実績があります

研修
制度



充実した研修制度で
個々のスキルアップをサポートします

■ 農機基礎研修

2年間の研修(全5回)で、農業機械の販売・整備の基礎を身につけます。新入社員は職種を問わず全員参加となるメーカー主催の研修です。

■ ビジネスマナー研修

電話対応・接客・企業訪問等を想定したロールプレイングやグループワークを行い、ビジネスマナーやチームワーク・コミュニケーション能力を養います。

■ スキルアップ研修

OJT担当者として学びを振り返る中堅社員研修などの階層別研修や、メーカーによる新商品研修、専門技術指導を通じて継続的な成長をサポートします。



株式会社 新潟クボタ

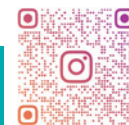
〒950-8577 新潟市中央区鳥屋野331
Tel: 025-283-0115(採用担当 直通) Fax: 025-283-0121
ホームページ <https://niigatakubota.co.jp/>



会社HP



facebook



Instagram



農業をもっと元気に！
～農でつながり、実りある未来へ～



Pursuing the potential of agriculture



For Earth, For Life
Kubota



株式会社 新潟クボタ



For Earth, For Life
Kubota

農の可能性にチャレンジ！ 地域の農家に伴走し、誇るべき食文化を世界へ。

OUR MISSION

さらなるイノベーションで
これまでにない感動と価値を届ける

新しい農業経営
スタイルの提案

スマート農業経営



無人の農業機械をタブレットで操作し、農薬散布はドローンで。これまでの経験とノウハウをデータ化して農業計画に役立て、ICTを取り入れることで効率化を実現。大規模農業を支える新しい農業経営スタイルの提案です。

米どころ新潟から
食の文化を発信

グローバル展開



買い取ったお米を新潟市秋葉区の巨大倉庫に集め、グループ会社を通じて国内外に販売。モンゴルには、県産米だけでなく、栽培技術や中古農業機械も輸出し、現地農業の発展を支援しています。

Daiki Kazama



サービス
職種

長岡営業所
風間 大輝
2018年 新卒入社
(関東私立大 経営学部卒)

機械を見る力×コミュカで 親身な適応型サービスを

各種農業機械の修理はもとより、サービス責任者としてマネジメント業務や新人育成も任せてもらっています。農機の自動化が進んでも変わらず大切なのは、故障した機械の現状を把握する観察力と、お客様からあらゆる情報を引き出すコミュニケーション能力。それぞれの背景に応じた解決策の提案を心がけ、それが実を結んだときに「ありがとう」と喜ばれると一番のやりがいを感じます。また、現在は会社のサポートを受けて大学院大学で経済学を勉強中。日々の業務に学びを活かしてより良いサービス提供に努め、それをチームの成長や会社の発展につなげることが今後の目標です。



ここがイイ！ 頼れる人が必ずいる！

どんなときも寄り添ってくれる仲間がいること。仕事の課題からプライベートな相談ごとまで、親身になって向き合ってくれる人が社内のどこかに必ずいるので安心できます。

先輩社員インタビュー

Ai Ichikawa



アシスタント
職種

みどりの食料
システム戦略貢献部
兼 ファーム推進部
市川 愛
2020年 新卒入社
(県内公立大 国際地域学部卒)

多くの部署を経験し、 幅広い知識を自分の強みに

農業用ドローンや自動運転システム機器の在庫管理と発注、ドローン教習に関する事務処理などが主な業務です。さらに関連会社の経理会計も兼務しているため、日々奮闘しています。入社後に配属された営業所は実にアットホームで、お客様との距離が近く、時には採れたての野菜や果物をいただくことも。一連の事務仕事をそこで学んだ後、本社へ異動して今度は各営業所をサポートする側に。そして現在の部署では最先端の技術に触れています。新しい仕事に携わるたびに農業の奥深さを実感し、もっと知りたいという欲が倍増！今後も幅広い経験を強みにスキルアップしたいと思います。



ここがイイ！ 知識ゼロでも大丈夫！

農業は未知の分野でしたが、新入社員はもちろん、中堅社員向けの研修も充実しているため安心。文系出身でも入社後の学びを重ねることで必要な知識はちゃんと身につきます。

事業領域が広いからこそ、の トータルアグリソリューション

当社は、農業機械メーカー「クボタ」のグループ会社として、トラクター・田植機・コンバインの販売で県内シェアトップを誇ります。またメンテナンスや修理にも細やかに対応するほか、肥料や農薬の販売、農業用施設の設計・施工、さらに米の買い取りも手がけ、新潟の食と文化を国内外へ。“農”にまつわる事業を広く展開することで、ワンストップのトータルアグリソリューションを提供しています。地域農家とともに歩み、一つひとつの要望を形にしながら、海外を視野に農業の可能性を追い求める。それを支えるのは、新潟クボタの尽きることなきチャレンジマインドです。



セールス
職種

保内営業所
外石 裕太郎
2020年 新卒入社
(県内国立大 農学部卒)



ここがイイ！ 「動く」と「休む」のメリハリ

田植えや稲刈りの繁忙期は休みが少ないものの、それ以外の月は有休を取りやすく、お盆や年末年始が大型連休になる年も。メリハリのある働き方を望む自分にはぴったりです。



Yutaro Toishi